

# 令和3年度当初予算のあらまし

令和3年度の伯耆町一般会計及び特別会計の当初予算の概要をお知らせします。

## 1. 一般会計

### 《当初予算額》

令和3年度 74億1,800万円  
 令和2年度 73億1,500万円

比較 1億 300万円  
 (1.41%増)

令和3年度予算は、平時ベースの予算規模に落ち着かせながら、まずは国の交付金を活用した新型コロナウイルス感染症対策1億6,733万円を予算化し、さらなる感染予防とポストコロナに向けた地域経済の好循環に結び付けます。これに加え、子育て支援やワーケーションに取り組む企業への支援などの事業を実施するとともに、集落からの補助事業希望もすべて取り入れるなど、積極的な予算としました。

また、令和2年度からの繰越予算により、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を強力に推進します。コロナ以前の生活を1日でも早く取り戻すため、町民の皆様も積極的なワクチン接種をお願いします。

### 歳入(収入)

合計74億1,800万円

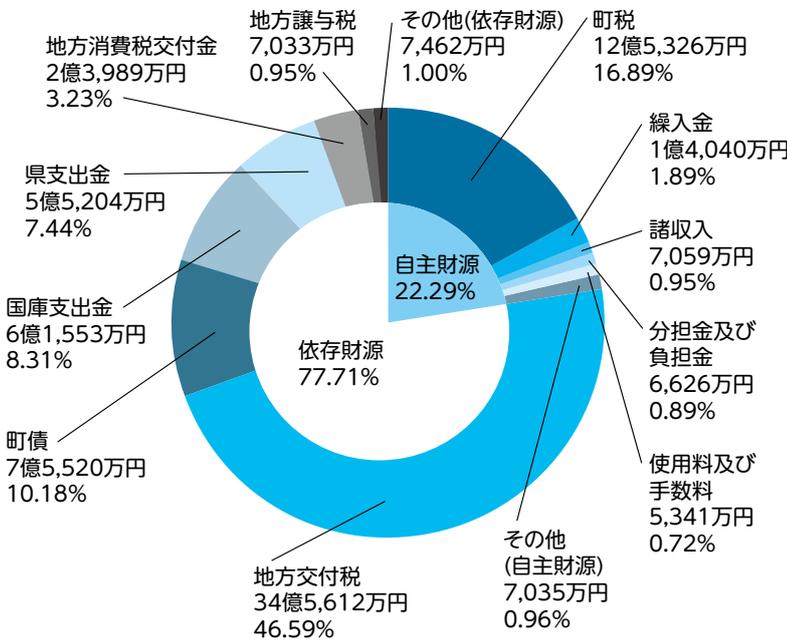
#### 主な特徴

#### 増えたもの ※対前年度予算比

- 国の軽減措置により減少する固定資産税への補填として、**地方特例交付金、新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金**を2,248万円増額しました。
- 令和元年10月に消費税率が10%に引き上げられたことを受け、**地方消費税交付金**を1,125万円増額しました。

#### 減ったもの ※対前年度予算比

- 課税人数や所得割額の減少により町民税が減り、また評価替えの影響により固定資産税が減ったため、**町税**を6,340万円減額しました。
- インフラ整備等の減少により、各種事業の財源としていた財政調整基金や公共施設等整備基金からの**繰入金**を1,345万円減額しました。



### 歳出(支出)

合計74億1,800万円

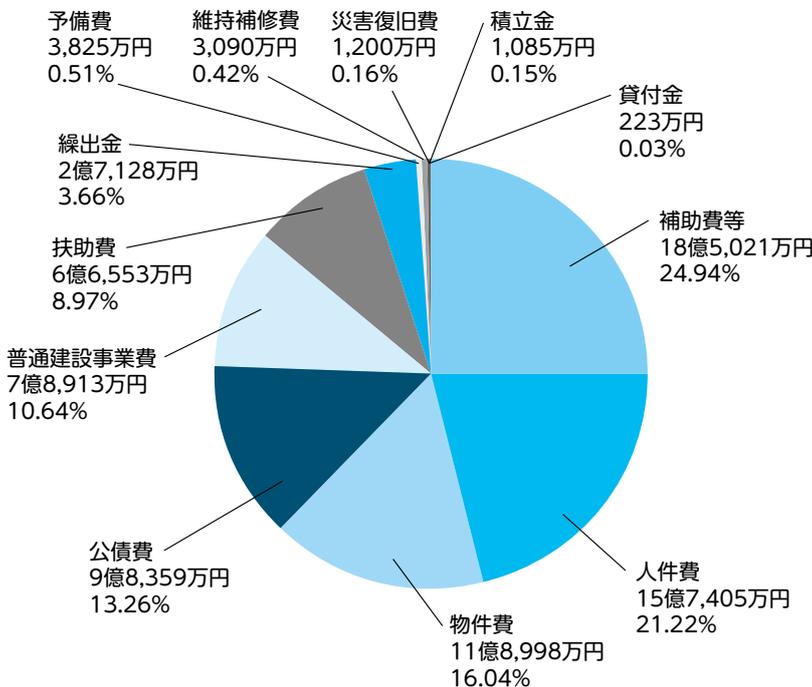
#### 主な特徴

#### 増えたもの ※対前年度予算比

- 有線テレビ放送での情報提供機会を確保するための放送用機材や、更新時期を迎える職員用パソコンの更新を実施するため、**物件費**を6,464万円増額しました。
- 鬼の館長寿命化や溝口公民館改修をはじめとしたインフラ整備の増加により、**普通建設事業費**を6,826万円増額しました。

#### 減ったもの ※対前年度予算比

- 年度末退職者数の減少に伴い職員退職手当組合特別負担金が減少したため、**人件費**を4,192万円減額しました。
- 保護世帯数の減少に伴い生活保護費が大幅に減ったため、**扶助費**を2,794万円減額しました。



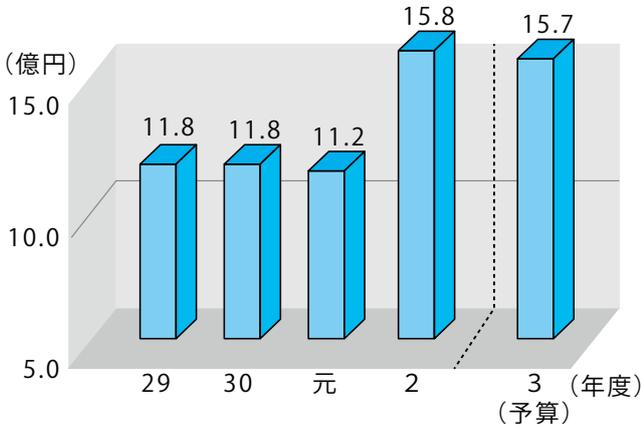
# 主な経費などの推移

(令和元年度までは決算額、令和2年度は3月補正後予算額、令和3年度は当初予算額)

## 人件費の推移

(単位：億円)

年度	29	30	元	2	3
人件費の推移	11.8	11.8	11.2	15.8	15.7

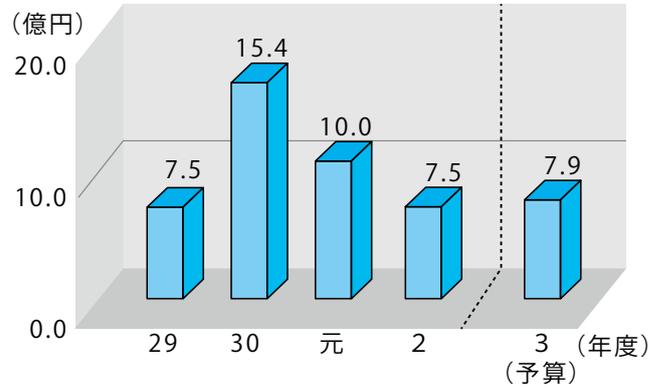


人件費の主な減額要因は、前年度末退職者数の減少に伴う退職手当組合特別負担金の減額等です。

## 建設事業費の推移

(単位：億円)

年度	29	30	元	2	3
建設事業費の推移	7.5	15.4	10.0	7.5	7.9



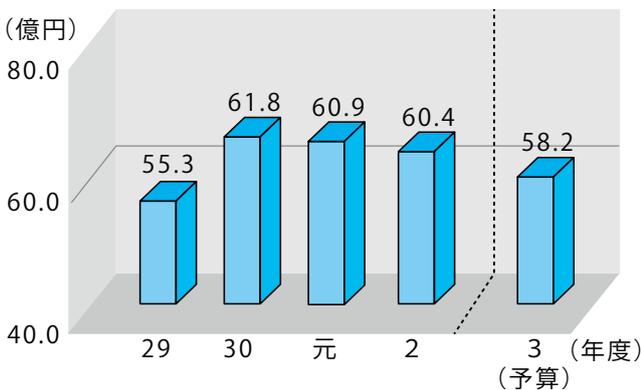
建設事業費の主な増額要因は、鬼の館長寿命化等工事や溝口公民館改修工事をはじめとしたインフラ整備の増加です。

合併以降、学校施設から始まった公共施設の耐震化・長寿命化等改修や町道改良などのインフラ整備はピークを過ぎたものの、今後も必要に応じ、国・県支出金や財政上有利な地方債を財源としてインフラ整備を実施していきます。

## 地方債(借金)残高の推移

(単位：億円)

年度	29	30	元	2	3
地方債(借金)残高の推移	55.3	61.8	60.9	60.4	58.2



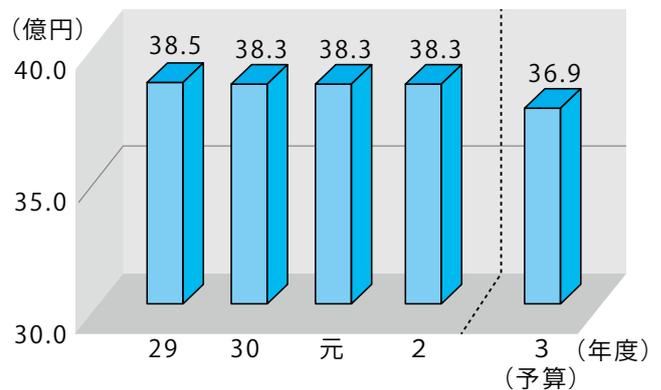
本年度も、公共施設の長寿命化等改修をはじめとするインフラ整備を実施する予定ですが、そのピークは過ぎたこともあり、財源となる町債の借入れも7億5,520万円と前年度よりも1億円以上の減額となりました。

その反面、町債の償還に係る元金据置期間が終了したことによって返済額(元金)は9億7,097万円と前年度よりも2,182万円の増加となりましたが、結果として借入額が返済額を上回らない予算編成となり、より一層健全な財政運営の実現が可能となりました。

## 基金(貯金)残高の推移

(単位：億円)

年度	29	30	元	2	3
基金(貯金)残高の推移	38.5	38.3	38.3	38.3	36.9



基金残高が減少した要因としては、岸本保健福祉センター改修や大山ガーデンプレイス高圧受電設備改修をはじめとした、公共施設の長寿命化等改修の実施に対応するための公共施設等整備基金や財政調整基金等を取崩すことが挙げられます。

○ **当初予算の主な事業** 当初予算に盛り込まれた主な事業を費目別に紹介します。

費目	事業名【区分】	予算額	事業内容等
総務費	鬼の館長寿命化等改修事業【継続】	1億5,952万円	本町の文化交流拠点施設である鬼の館の外壁や天井等を改修し、施設の長寿命化を図る。令和3年度は工事を行う。
民生費	がん患者社会参加応援助成事業【新規】	20万円	がん治療による外見変貌を補完する補装具の購入費用を助成することにより、がん患者の心理及び経済的負担を軽減するとともに、社会参加を促進する。
	介護保険事業(オレンジカフェ運営事業補助金)【新規】	24万円	認知症カフェの運営に新たに取り組む団体に対し、その運営経費の一部を助成することで安定的な運営を支援する。
	岸本保健福祉センター改修事業【新規】	1,334万円	岸本保健福祉センターは竣工から18年が経過し老朽化が進んでいるため、不具合部分の修繕と建物の耐久性を高める改修を一体的に行い、施設の長寿命化を図る。令和3年度は設計を行う。
衛生費	清掃センター解体事業【継続】	1億4,210万円	清掃センターでの焼却業務終了に伴い、令和2年度、3年度の継続事業として不要な設備の撤去等を行う。
農林水産費	みんなでやらいや農業支援事業【継続】	1,910万円	意欲的な農業者や法人、任意組織が作成した「がんばる農家プラン」に基づいて行う創意工夫を生かした経営多角化や雇用による規模拡大などの取組に対し支援を行う。
	担い手農業者機械導入支援事業【継続】	928万円	認定農業者をはじめとする人・農地プランに定める中心経営体が有する機械の更新及び新規取得を促し、経費削減や作業効率の向上を実現させ、農業経営の発展を支援する。
	景観形成作物栽培促進事業【継続】	669万円	農地の地力維持・増進及び観光資源の確保を目的として、町花である「菜の花」をはじめ「レンゲ」や「ヒマワリ」の作付けを促し、景観形成を推進する。
	和牛増頭対策推進事業【継続】	1,973万円	町内の繁殖農家が優秀な県内種牛を導入し、優良な子牛の出荷頭数を増やすことができるよう補助金を交付する。
土木費	道路老朽化対策事業【継続】	2,135万円	道路の老朽化対策として舗装の打ち替え等を行い、道路の長寿命化を図る。
	町道改良事業	6,240万円	町道改良工事に係る設計費、用地取得費、工事費などを計上する。 【路線名】町道根雨原大坂線、町道溝口中央線、町道駅前河岡線、町道大倉大原線
消防費	耐震性貯水槽整備事業【継続】	1,248万円	消防水利の乏しい地域に耐震性貯水槽を設置することで、火災時の水利を確保する。 【設置箇所】坂長集落
教育費	少人数学級実施事業【継続】	3,500万円	児童・生徒一人ひとりに応じたきめ細やかな指導や安定した学校生活を確保するため、教員配置のための協力金を計上する。
	溝口公民館改修事業【継続】	8,920万円	施設の長寿命化や利用者の利便性向上を図るため、屋上防水、外壁塗装、空調システムの改修をはじめとした改修を行う。令和3年度は工事を行う。

【町単独補助事業】 各集落から要望がありました町単独補助事業については、全て予算に計上しました。

要望件数(補助金額合計)	要望事業:件数(補助金額)
112件 (4,215万円)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○集落放送施設整備:1件(5万円)</li> <li>○集落活動支援事業(地域活動補助金):3件(15万円)</li> <li>○ごみ集積所整備:4件(50万円)</li> <li>○共同作業所等整備事業:2件(211万円)</li> <li>○しっかり守る農林基盤整備:13件(1,013万円)</li> <li>○集落内環境整備事業:1件(54万円)</li> <li>○除雪機械購入:1件(74万円)</li> <li>○消防施設整備:21件(750万円)</li> <li>○公共施設整備(公民館整備など):16件(804万円)</li> <li>○LED街灯整備:7件(73万円)</li> <li>○大型共同利用機械導入:2件(160万円)</li> <li>○土地改良事業(農道、かんがい):2件(141万円)</li> <li>○造林・間伐事業:1件(5万円)</li> <li>○町道管理(清掃ボランティア):33件(165万円)</li> <li>○道路改良事業:4件(559万円)</li> <li>○集落防災活動促進支援事業:1件(10万円)</li> </ul>

国民健康保険事業や上下水道事業など、町が特定の事業を行う場合などに、一般会計とは区別して経理するために設けている会計です。

令和3年度の主な事業は、水道事業会計の老朽管更新や企業誘致に係る水道施設整備、下水道事業会計の処理区域再編やポンプ通報装置の機能強化、索道事業特別会計の観光リフト長寿命化改修などです。

(単位:万円、%)

(単位:万円、%)

伯耆町 水道事業会計 (企業会計)	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	差引 (A) - (B)	対前年比 (A) / (B)
収益的収入	23,513	23,663	△ 150	99.37
収益的支出	27,870	28,626	△ 756	97.36
資本的収入	21,335	25,821	△ 4,486	82.63
資本的支出	27,330	31,145	△ 3,815	87.75

伯耆町 下水道事業会計 (企業会計)	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	差引 (A) - (B)	対前年比 (A) / (B)
収益的収入	56,560	56,055	505	100.90
収益的支出	51,139	53,751	△ 2,612	95.14
資本的収入	19,737	21,411	△ 1,674	92.18
資本的支出	31,243	32,045	△ 802	97.50

# 新型コロナウイルス感染症対策事業一覧

【新型コロナウイルス感染症対応分】			
事業名	事業概要	事業費	
1	有線テレビ放送センターデジタル機器更新	新型コロナウイルス感染拡大防止のため会議や行事が中止され、代替策としてテレビでの情報提供が増加していることから、番組制作のための編集機・カメラ等の機材整備を行う。	10,298 千円
2	有線テレビ放送センタートイレ洋式化	情報発信の拠点となる有線テレビ放送センターのトイレを洋式化して飛沫の拡散防止を図ることで職員の感染を防止し、新型コロナウイルス感染症による放送事業の停止を防ぐ。	2,068 千円
3	新型コロナウイルス感染症検査費用助成事業	4 月以降ワクチン接種が開始されるまでの期間に医療機関や高齢者福祉施設の職員等を実施される抗原検査について、補助金を交付する。	3,135 千円
4	岸本保健福祉センター保健福祉棟トイレ洋式化	本町の福祉行政の拠点であり、かつ避難所に指定されている岸本保健福祉センター保健福祉棟のトイレを洋式化し、飛沫の拡散防止を図ることで当該施設の利用者や職員の感染を防ぐ。	1,373 千円
5	保育所 ICT 化事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止及び業務効率化のため、保育の周辺業務について ICT 等を活用した業務システムの導入環境の整備を行う。	5,411 千円
6	小学校遊具更新事業	学校生活では授業中だけでなく休憩時間においても三密が発生しやすいが、学校遊具により校舎の外で過ごせる環境を整備し、子どもの居場所を分散化させることで三密の発生を防ぐ。	6,992 千円
小 計 (①)			29,277 千円
【地域経済対応分】			
事業名	事業概要	事業費	
7	リモートオフィス環境整備支援事業	リモートワーク及びワーケーションを導入する町内事業所を支援し、地方創生に向けた関係人口の拡大や低迷する観光業の支援を行う。	10,000 千円
8	第 2 回ガソリン等購入助成券配布事業	新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けた家計への支援を目的に、ガソリン等購入助成券を町内の全世帯に 1 万円分配布する。	42,288 千円
9	乳児家庭保育支援事業	乳児を家庭で保育することで人との接触機会が最小限となり、新型コロナウイルス感染のリスク軽減が期待できることから、支援金の財源として臨時交付金を活用する。	4,460 千円
10	大滝放牧場草地改良事業	町営放牧場である大滝放牧場の草地改良を実施することで安定した放牧を可能とし、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町内畜産農家へのさらなる支援につなげる。	7,586 千円
11	小中学校体育館等照明 LED 化事業	コロナに強い社会環境整備の取り組みの一つとして町内小中学校体育館等の照明を LED 化し、脱炭素社会への移行実現を目指す。	62,863 千円
12	小学校外国語教育推進事業	コロナ禍において海外から外国語指導助手を招くのは非常に困難であることから、日本人の外国語指導支援員を配置し、町内小学校の子どもたちの学習機会を確保する。	2,761 千円
13	給食センター管理事務費(学校給食費補助)	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、町内小中学校の児童生徒に係る学校給食費について補助を行い、子育て世帯の経済的負担を軽減する。	8,098 千円
小 計 (②)			138,056 千円

合計 (①+②) 167,333 千円

## 2. 令和 3 年度 特別会計予算

(単位: 万円、%)

会計名	令和 3 年度 (A)	令和 2 年度 (B)	差引 (A) - (B)	対前年比 (A) / (B)
伯耆町町営公園墓地事業特別会計	828	840	△ 12	98.57
伯耆町住宅新築資金等貸付事業特別会計	26	20	6	130.00
伯耆町地域交通特別会計	12,238	12,149	89	100.73
伯耆町丸山地区専用水道事業特別会計	980	1,018	△ 38	96.27
伯耆町国民健康保険特別会計	132,715	141,258	△ 8,543	93.95
伯耆町後期高齢者医療特別会計	14,427	14,492	△ 65	99.55
伯耆町浄化槽整備事業特別会計	2,512	2,780	△ 268	90.36
伯耆町索道事業特別会計	3,858	1,845	2,013	209.11
鳥取県西部町村情報公開・個人情報保護審査会特別会計	62	—	62	皆増
合 計	167,646	174,402	△ 6,756	96.13